

令和8年度 課の運営方針書

消防本部 西消防署

1 課の運営方針

【課の使命】

人員、車両、資機材を活用して、市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、水火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者を医療機関へ適切に搬送することにより、市民の安全・安心を確保します。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 警防力の充実強化
施設を最大限に活用した各種訓練を計画的に実施し、多様化する各種災害に備えるとともに、消防団や関係機関との連携強化を図ります。
- ② 警防調査の徹底
消防活動困難地域における効果的かつ円滑な災害対応を踏まえ、当該地域の計画的及び継続的な調査に努めます。
- ③ 火災予防の推進
防火対象物の立入検査を計画的に実施するとともに、効果的な広報活動により火災予防の徹底を図ります。
- ④ 受傷事故防止及び交通事故防止の徹底
安全管理教育の徹底を図り、災害活動をはじめ、公務中における各種事故の未然防止を徹底します。
- ⑤ 厳正な服務規律の確保
公務員としての綱紀の肅正を徹底するとともに、接遇に関する教育を推進し、市民サービスの向上を図ります。

【行政経営への取組】

消防力の確保を前提とした上で、業務の効率化による労務管理の徹底を図り、時間外勤務の低減を目指すとともに、働きやすい職場環境の整備や署内における業務の相互補完を行うことで休暇取得の促進等WLBを推進します。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(警防1担当、警防2担当及び西部出張所)

- 人員・資機材を最大限に活用し、総力を挙げて、いかなる災害にも即応できる体制を確保します。
- 救急業務の質の向上を図り、傷病者を程度に応じた適切な医療機関へ迅速に搬送します。
- 防火対象物の立入検査や防火指導などを定期的に行い、火災の予防及び火災による被害の軽減に努めます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	42 人	うち	正職員	42 人	・	会計年度 任用職員	0 人	人件費	正職員	315,126 千円	会計年度 任用職員	千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	------------	--------------	----

※R6職員平均給与(7,503 千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	0 千円	歳出予算額	0 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	0 事業
-------	------	-------	------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	5 防災・安全 2 消防・救急体制の充実 1 消防力の充実	<p>○各種災害に適切に対応するため、組織的かつ統制された消防活動を目的とした訓練を励行するとともに、現場到着までの出場経路、車両進入等の可否、車両部署位置など、安全・確実・迅速な災害対応を念頭に置いた警防調査を徹底することで、消防力の強化を図ります。</p>
2	5 防災・安全 2 消防・救急体制の充実 2 救急救助業務の充実	<p>○救急業務は、計画に基づいた訓練を励行するとともに、医療機関主催の講習会等に積極的に参加することで、必要とされる知識の習得に努め、救急医療の質の向上に努めます。 ○救助業務は、訓練を通じて高度化する資機材の取扱い習熟をはじめ、さまざまな救助方法の検証を行い、統制された指揮下での安全かつ迅速な活動に努めます。</p>
3	5 防災・安全 2 消防・救急体制の充実 3 予防体制の強化	<p>○計画的な立入検査により、消防用設備等の維持・管理状況を把握し、適切な指導を行うことで、防火対象物の火災予防の徹底を図ります。 ○効果的な広報活動を行うことで、住宅用火災警報器の設置促進や林野火災予防の徹底を図ります。</p>